



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月8日

東・名

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所
コード番号 9793 URL <https://www.daiseki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 (TEL) 052 (728) 1155
定時株主総会開催予定日 2025年5月22日 配当支払開始予定日 2025年5月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年5月21日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	67,304	△2.7	14,318	△3.3	14,830	△4.0	9,307	△1.6
2024年2月期	69,216	18.1	14,814	16.5	15,452	18.3	9,465	9.2

(注) 包括利益 2025年2月期 10,283百万円 (△1.9%) 2024年2月期 10,483百万円 (16.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	193.37	—	11.2	13.3	21.2
2024年2月期	193.06	—	12.0	14.8	21.4

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 一百万円 2024年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	113,635	93,850	74.2	1,753.99
2024年2月期	108,641	89,434	74.1	1,652.35

(参考) 自己資本 2025年2月期 84,326百万円 2024年2月期 80,607百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	13,825	△7,280	△5,321	30,122
2024年2月期	13,792	△8,252	△4,144	28,898

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	30.00	—	36.00	66.00	3,228	34.1	4.1
2025年2月期	—	33.00	—	39.00	72.00	3,459	37.2	4.2
2026年2月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00		34.9	

3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,600	8.5	7,900	7.8	7,900	2.3	5,000	2.4	103.99
通 期	70,000	4.0	15,700	9.6	15,800	6.5	9,900	6.3	205.91

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期	51,000,000株	2024年2月期	51,000,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期	2,923,061株	2024年2月期	2,216,552株
③ 期中平均株式数	2025年2月期	48,129,007株	2024年2月期	49,024,530株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は対前期増減率)								
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	38,483	3.5	10,759	2.8	11,373	6.0	7,946	4.7
2024年2月期	37,155	9.2	10,463	8.5	10,728	6.8	7,585	7.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年2月期	165.11		—					
2024年2月期	154.73		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年2月期	79,294		70,668		89.1		1,469.89	
2024年2月期	77,130		68,458		88.7		1,403.31	

(参考) 自己資本 2025年2月期 70,668百万円 2024年2月期 68,458百万円

2. 2026年2月期の個別業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	6.0	6,700	10.7	4,800	13.9	99.83
通 期	41,000	6.5	12,700	11.6	8,900	11.9	185.11

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安によるインバウンド需要の増加や、雇用・所得環境の改善があったものの、原材料・エネルギー価格の高騰、物価上昇の継続等により、国内鉱工業生産は伸び悩み、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした経済情勢下、グループの主力事業である株式会社ダイセキの工場廃液を中心とした産業廃棄物の処理事業は、昨年度から引続いての新規工場取引獲得によるシェアアップが奏功し、また、リサイクル燃料の出荷も好調に推移いたしました。これらにより、株式会社ダイセキでは、売上・利益共に過去最高を更新いたしました。

株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壤汚染処理関連事業は、日銀の利上げ後にもかかわらず底堅い状況で推移しました。このような状況において、前年業績を牽引した大規模工場地中埋設廃棄物・汚染土壤撤去工事案件が終息したものの、関東での大規模汚染土壤処理・工事案件など、翌期以降も継続が見込まれる高付加価値案件の受注獲得があったことにより、売上高と営業利益ともに計画を上回り、順調に推移いたしました。また、土壤汚染調査・処理事業を中心にリサイクルや環境分野への展開も積極的に進めてまいりました。

株式会社ダイセキMC Rが手掛ける鉛リサイクル事業は、円安による鉛相場の高止まりや、再生鉛の国内相場が引続き堅調に推移したこと等により、売上、利益共に計画を大きく上回りました。システム機工株式会社が手掛ける大型タンク等の洗浄事業は、引続きほぼ100%の稼働を続けながら継続的にシェア拡大を図り、売上・経常利益は過去最高を更新しました。

当社グループは、今後の事業拡大のために、引続き人材確保ならびに教育を強化し、環境創造企業として「限られた資源を活かして使う『環境を通じ社会に貢献する環境創造企業』」というパーパスを重視した経営を行うことにより、地域社会から愛される企業を目指してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高67,304百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益14,318百万円(同3.3%減)、経常利益14,830百万円(同4.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益9,307百万円(同1.6%減)となりました。

当社グループは、環境関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比べ4,994百万円増加し113,635百万円となりました。これは主に投資有価証券が911百万円減少したものの、有形固定資産4,489百万円、現金及び預金1,254百万円が増加したこと等によります。負債は19,784百万円と前連結会計年度末に比べ578百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が443百万円減少したものの、長期借入金974百万円が増加したこと等によります。純資産は93,850百万円と前連結会計年度末に比べ4,415百万円増加いたしました。これは主に自己株式の取得等により2,353百万円減少したものの、利益獲得等により利益剰余金が5,928百万円、非支配株主持分が696百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動による資金の獲得13,825百万円、投資活動による資金の支出7,280百万円、財務活動による資金の支出5,321百万円により、前連結会計年度末に比べ1,224百万円増加し、当連結会計年度末には30,122百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に法人税等の支払額5,065百万円等があったものの、税金等調整前当期純利益14,676百万円、減価償却費3,345百万円、棚卸資産の減少額471百万円等により、総額では13,825百万円の収入(前年同期比0.2%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、主に定期預金の払戻による収入1,164百万円等があったものの、有形固定資産の取得による支出8,248百万円等により、総額では7,280百万円の支出(同11.7%減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入れによる収入2,100百万円があったものの、配当金の支払額3,339百万円、自己株式の取得による支出2,725百万円、長期借入金の返済による支出914百万円、短期借入金の純減額170百万円等により、総額では5,321百万円の支出(同28.4%増)となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率(%)	77.2	76.5	76.3	74.1	74.2
時価ベースの自己資本比率(%)	149.0	237.9	201.9	178.0	154.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	1,704.2	2,417.6	1,674.3	651.9	392.2

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、円安によるインバウンド需要の増加、雇用・所得環境の改善等による景気の押し上げが見込まれるものの、原材料・エネルギー価格の高騰、物価上昇の継続、米国における経済政策の動向による影響懸念等があり、不透明な状況が続くと見込まれます。その中で、日本国内での環境意識の高まりをとらえ、株式会社ダイセキを中心に、業容拡大を図ってまいります。

また、株式会社ダイセキ環境ソリューションでは、大都市圏を中心に不動産需要は底堅いと予測しており、高付加価値かつ大規模案件の受注拡大に注力してまいります。

当社グループは、気候変動や人的資本への取り組みを強化し、また、その事業の推進が「環境」への貢献となるものであると確信し、環境創造企業として「限られた資源を活かして使う『環境を通じ社会に貢献する環境創造企業』」というパーパスを重視した経営を行うことにより、持続可能な環境・社会・経済に貢献してまいります。

上記の状況を鑑み、次期連結会計年度の業績見通しにつきましては、売上高70,000百万円(前期比4.0%増)、営業利益15,700百万円(同9.6%増)、経常利益15,800百万円(同6.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益9,900百万円(同6.3%増)と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは国際的な事業展開や資金調達を行っておらず、日本国内を主たる事業の活動地としているため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,162	30,416
受取手形、売掛金及び契約資産	11,030	11,751
電子記録債権	1,220	1,166
有価証券	—	500
棚卸資産	2,609	2,138
その他	708	685
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	44,722	46,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,484	28,230
減価償却累計額	△12,801	△13,884
建物及び構築物（純額）	14,682	14,345
機械装置及び運搬具	30,815	32,017
減価償却累計額	△24,024	△25,510
機械装置及び運搬具（純額）	6,790	6,507
土地	25,233	29,391
建設仮勘定	513	1,350
その他	2,066	2,296
減価償却累計額	△1,372	△1,487
その他（純額）	694	808
有形固定資産合計	47,913	52,403
無形固定資産		
のれん	909	773
顧客関連資産	886	819
その他	397	362
無形固定資産合計	2,193	1,955
投資その他の資産		
投資有価証券	8,081	7,169
長期預金	3,501	3,500
繰延税金資産	1,485	1,402
その他	743	554
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	13,811	12,625
固定資産合計	63,918	66,984
資産合計	108,641	113,635

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,944	4,048
電子記録債務	1,095	1,013
短期借入金	1,500	1,330
1年内返済予定の長期借入金	717	928
未払法人税等	2,938	2,494
賞与引当金	544	602
その他	3,556	3,576
流動負債合計	14,296	13,993
固定負債		
社債	12	4
長期借入金	2,798	3,772
役員退職慰労引当金	24	27
退職給付に係る負債	1,345	1,286
繰延税金負債	294	268
その他	435	432
固定負債合計	4,909	5,791
負債合計	19,206	19,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,071	7,071
利益剰余金	76,264	82,193
自己株式	△9,103	△11,456
株主資本合計	80,615	84,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	52
退職給付に係る調整累計額	△17	83
その他の包括利益累計額合計	△8	135
非支配株主持分	8,827	9,523
純資産合計	89,434	93,850
負債純資産合計	108,641	113,635

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	69,216	67,304
売上原価	46,537	44,856
売上総利益	22,679	22,447
販売費及び一般管理費		
運賃	810	962
役員報酬	396	420
給料手当及び賞与	2,587	2,748
賞与引当金繰入額	192	232
退職給付費用	194	193
役員退職慰労引当金繰入額	2	3
福利厚生費	564	614
賃借料	240	275
減価償却費	113	142
貸倒引当金繰入額	2	△0
試験研究費	260	181
その他	2,499	2,354
販売費及び一般管理費合計	7,864	8,129
営業利益	14,814	14,318
営業外収益		
受取利息	71	82
受取配当金	30	28
受取保険金	85	40
受取地家賃	21	29
受取補償金	488	29
補助金収入	4	297
保険返戻金	1	19
その他	41	46
営業外収益合計	745	573
営業外費用		
支払利息	18	32
自己株式取得費用	1	1
投資事業組合運用損	4	10
損害賠償金	70	6
その他	12	9
営業外費用合計	107	61
経常利益	15,452	14,830
特別利益		
固定資産売却益	49	34
投資有価証券売却益	19	—
特別利益合計	69	34

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
特別損失		
固定資産売却損	2	2
固定資産除却損	314	81
固定資産圧縮損	—	19
減損損失	4	83
会員権売却損	—	1
特別損失合計	321	188
税金等調整前当期純利益	15,201	14,676
法人税、住民税及び事業税	4,708	4,614
法人税等調整額	△26	△28
法人税等合計	4,681	4,585
当期純利益	10,519	10,090
非支配株主に帰属する当期純利益	1,054	783
親会社株主に帰属する当期純利益	9,465	9,307

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	10,519	10,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	84
退職給付に係る調整額	△14	108
その他の包括利益合計	△35	192
包括利益	10,483	10,283
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,458	9,451
非支配株主に係る包括利益	1,024	832

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,382	7,072	69,753	△6,712	76,496
当期変動額					
剰余金の配当			△2,953		△2,953
親会社株主に帰属する当期純利益			9,465		9,465
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0
自己株式の取得				△2,413	△2,413
自己株式の処分		△0		22	21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	6,511	△2,391	4,119
当期末残高	6,382	7,071	76,264	△9,103	80,615

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3	△5	△1	7,931	84,426
当期変動額					
剰余金の配当					△2,953
親会社株主に帰属する当期純利益					9,465
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					△0
自己株式の取得					△2,413
自己株式の処分					21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6	△12	△6	895	889
当期変動額合計	6	△12	△6	895	5,008
当期末残高	9	△17	△8	8,827	89,434

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,382	7,071	76,264	△9,103	80,615
当期変動額					
剰余金の配当			△3,340		△3,340
親会社株主に帰属する当期純利益			9,307		9,307
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		0			0
自己株式の取得				△2,724	△2,724
自己株式の処分		△0	△37	371	332
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	5,928	△2,353	3,575
当期末残高	6,382	7,071	82,193	△11,456	84,190

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9	△17	△8	8,827	89,434
当期変動額					
剰余金の配当					△3,340
親会社株主に帰属する当期純利益					9,307
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					0
自己株式の取得					△2,724
自己株式の処分					332
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	43	100	144	696	840
当期変動額合計	43	100	144	696	4,415
当期末残高	52	83	135	9,523	93,850

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	15,201	14,676
減価償却費	2,865	3,345
のれん償却額	121	136
顧客関連資産償却額	50	66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	57
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△12	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	57	96
受取利息及び受取配当金	△102	△111
支払利息	18	32
補助金収入	△4	△297
受取補償金	△488	△29
固定資産売却損益 (△は益)	△47	△32
会員権売却損益 (△は益)	—	1
固定資産除却損	314	81
固定資産圧縮損	—	19
減損損失	4	83
投資有価証券売却損益 (△は益)	△19	—
投資事業組合運用損益 (△は益)	4	10
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,444	△666
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△661	471
仕入債務の増減額 (△は減少)	670	23
未払消費税等の増減額 (△は減少)	513	289
その他	282	509
小計	17,335	18,767
利息及び配当金の受取額	129	129
利息の支払額	△21	△35
補償金の受取額	113	29
法人税等の支払額	△3,764	△5,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,792	13,825
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,256	△1,192
定期預金の払戻による収入	472	1,164
投資有価証券の取得による支出	△25	△202
保険積立金の積立による支出	△6	△4
保険積立金の解約による収入	—	243
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,023	700
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,201	—
有形固定資産の取得による支出	△6,153	△8,248
有形固定資産の売却による収入	66	46
無形固定資産の取得による支出	△115	△6
補助金の受取額	4	292
その他	△61	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,252	△7,280

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△700	△170
長期借入れによる収入	2,900	2,100
長期借入金の返済による支出	△719	△914
社債の償還による支出	△8	△8
配当金の支払額	△2,953	△3,339
非支配株主への配当金の支払額	△96	△130
自己株式の処分による収入	—	0
自己株式の取得による支出	△2,415	△2,725
その他	△151	△133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,144	△5,321
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,396	1,224
現金及び現金同等物の期首残高	27,502	28,898
現金及び現金同等物の期末残高	28,898	30,122

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)及び当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)及び当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高であって、連結損益計算書の売上高の10%を占める顧客が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)及び当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)及び当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)及び当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
1株当たり純資産額	1,652円 35銭	1株当たり純資産額	1,753円 99銭
1株当たり当期純利益	193円 06銭	1株当たり当期純利益	193円 37銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	9,465	9,307
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	9,465	9,307
普通株式の期中平均株式数(株)	49,024,530	48,129,007

(重要な後発事象)

該当事項はありません。